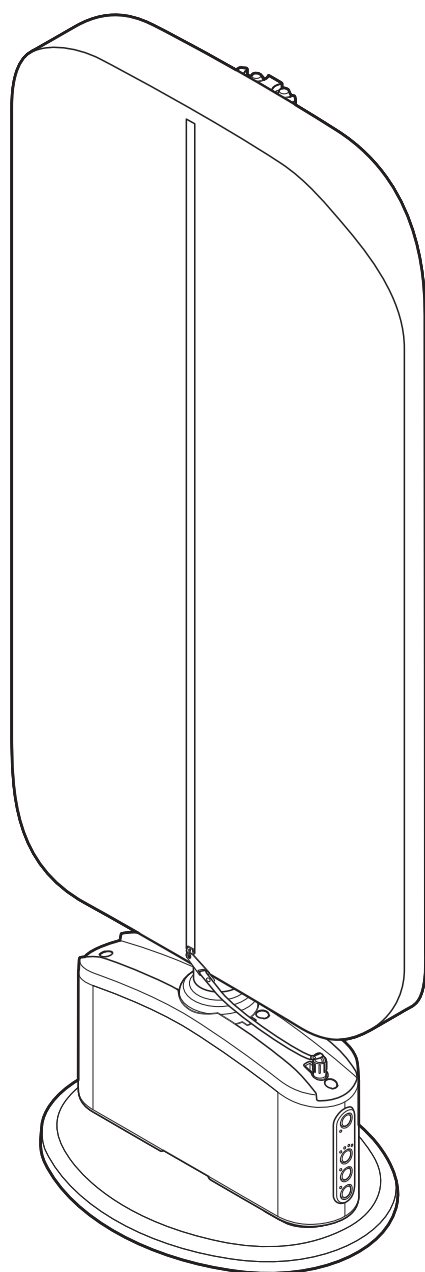


衣類エアウォッシャー 品番 AHW-SR1



も く じ

安全上のご注意	2
各部のなまえ	4
組み立てかた	4
部品一覧	4
ハンガー台を組み立てる	5
本体を取り付ける	5
衣類袋を取り付ける	6
本体カバーを取り付ける	6
衣類袋のダクトを本体に取り付ける	7
電源アダプタをコンセントおよび本体に接続する	7
設置について	7
除菌・消臭モードの運転	8
フレグランスモードの運転	10
お手入れのしかた	11
本体・ハンガー台・衣類袋のお手入れ	11
吸気口フィルターのお手入れ	11
オゾン発生器のお手入れ	12
フィルターが目詰まりし、エラー表示が現れたら	13
収納の際は	14
エラー表示	14
このようなときは	14
故障かな？と思ったとき	15
仕様	15
保証とアフターサービス	15
お客さまご相談窓口	16

このたびはお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。

保証書は梱包についております。保証書は必ず記入事項を確かめて、販売店からお受け取りのうえ、この説明書とともに大切に保管してください。

ご愛用者登録のお願い

下記のURLより愛用者登録とアンケートのご記入をお願い致します。

<http://aqua-has.com/support/reg/>



安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害・財産の損害を防ぐために、お守りいただくことを説明しています。

■表示の説明（取り扱いを誤った場合に生じる危害・損害の程度を示します）



警告

「死亡、または重傷を負うことが想定される内容」を示します。



注意

「軽傷や物的損害の発生が想定される内容」を示します。

■図記号の説明（お守りいただく内容を次の表示で区分し、説明しています）



してはいけない「禁止」内容です。



必ず実行していただく「強制」内容です。



警告

本体について



- 絶対に分解、修理、改造はしない。（火災、感電、けがの原因となります。）
- 子どもなど、不慣れな方だけで使わせない。（ハンガー一台の転倒など、けがの原因となります。）
- 水につけたり、水をかけたりしない。（ショート、火災、感電、故障、変形の原因となります。）



- 動かない、煙が出た、変なニオイや音がするなどの異常を感じたら、すぐに電源アダプタをコンセントから抜き、お買い上げの販売店に点検、修理を依頼する。（漏電、ショート、火災、感電の原因となります。）

電源アダプタ・電源コードについて



- 電源コードや電源アダプタが傷んでいるときや、異常に熱いとき、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。（ショート、火災、感電、発火の原因となります。）
- 傷付け、加工、破損、無理な曲げ、たばねる、引っ張る、ねじる、重い物を乗せる、はさみこむなどしない。（破損による火災、感電の原因となります。）
- 濡れた手で抜き差ししない。（感電の原因となります。）
- コンセント、配線器具の定格を超える使いかた、交流 100V 以外での使用はしない。（たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災、感電の原因となります。）



- 定期的に電源アダプタのホコリなどを乾いた布でふき取る。（ホコリがたまると湿気などで絶縁不良になり、火災の原因となります。）
- お手入れの際は、電源アダプタをコンセントから抜く。（感電、けがの原因となります。）

設置について



- 浴室など湿気の多い場所や、風雨にさらされる場所に設置しない。（火災、感電、故障、変形の原因となります。）

安全上のご注意

必ずお守りください

⚠ 注意

電源アダプタ・電源コードについて



- 電源アダプタに強い衝撃（落下など）を与えない。（漏電、火災、感電の原因となります。）



- 電源アダプタをコンセントから抜くときは、電源コードを持たずに、必ず電源アダプタを持って抜く。（ショート、感電、発火の原因となります。）
- 長時間使わないときは、必ず電源アダプタをコンセントから抜く。（絶縁劣化による、火災、感電、漏電の原因となります。）
- 電源アダプタは必ず付属のものを使用する。（火災、故障の原因となります。）

設置について



- 高い置台の上に設置しない。（転倒によるけがの原因となります。）
- 本体を傾けたり、倒したりした状態で使用しない。（転倒によるけがの原因となります。）
- 直射日光のあたる場所に置かない。（変色による故障、製品の変形の原因となります。）

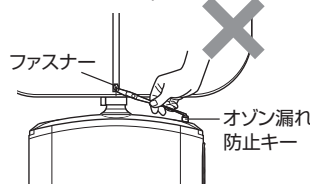
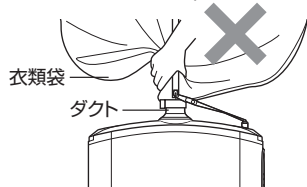


- 水平な場所に設置する。（転倒によるけがの原因となります。）
- 換気ができる部屋で使用する。（長時間使うとオゾン臭がこもる原因となります。）
- ノイズが入るため、テレビ、ラジオ、電波時計から 1m 以上離す。（電波障害の原因となります。）

その他

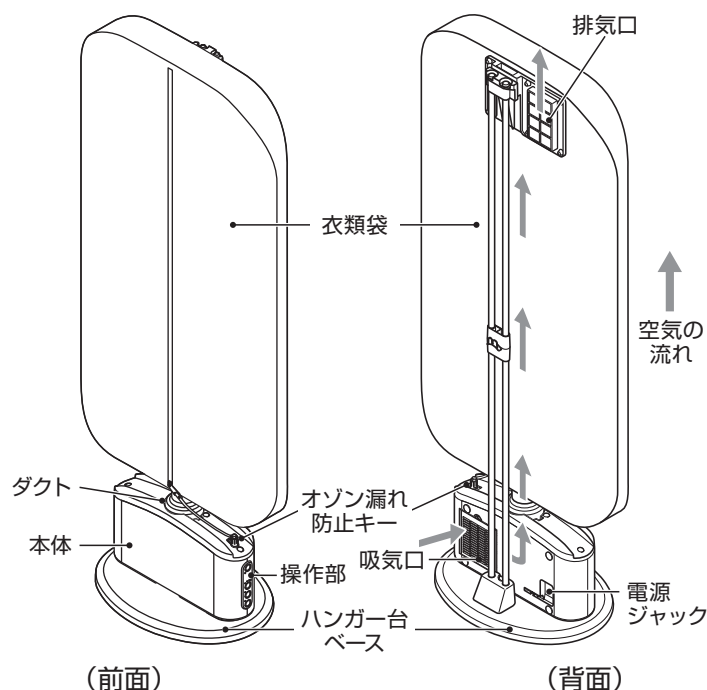


- 火気（ローソク、タバコ、蚊取り線香など）を近づけない。（火災、変形の原因となります。）
- 引火物を衣類のポケットなどに入れて一緒に運転をしない。（火災、変形の原因となります。）
- 濡れた衣類を入れない。（火災、感電、故障、変形の原因となります。）
- ハンガーフックや衣類袋かけにぶら下がったり、ハンガー台にもたれたりしない。（変形、故障、転倒によるけがの原因となります。）
- 衣類袋を蹴ったり叩いたりしない。（転倒などけがの原因となります。）
- 衣類袋に鋭利な形状のものを入れない。（破損の原因となります。）
- ダクトをふさがない。（変形、破損によるけがの原因となります。）
- 全体で 2kg 以上の衣類は入れない。（転倒によるけがの原因となります。）
- ダクトを抜くときは、衣類袋を持たない。（故障の原因となります。）
- オゾン漏れ防止キーを抜くときは、紐を持たない。（故障の原因となります。）

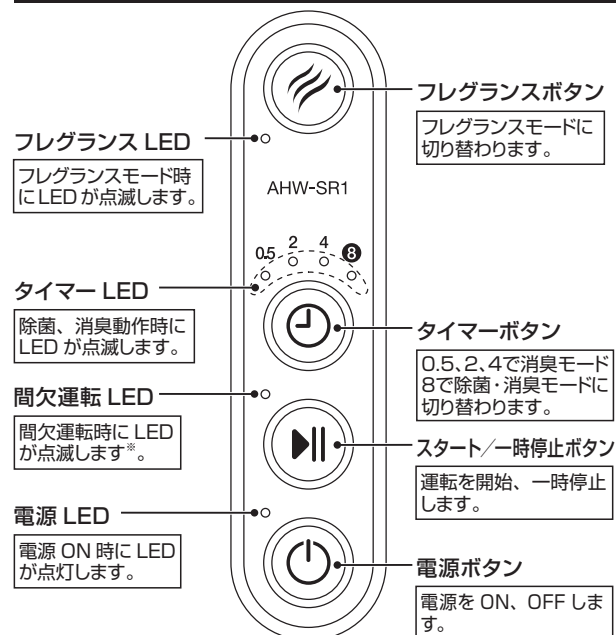


- オゾン発生器のガラス管が破損した場合はただちに使用を中止する。（オゾン発生器のガラス管は石英ガラスが使われているため、故障やけがの原因となります。）
- 運転前には衣類袋に穴があいていないか確認する。（オゾン漏れの原因となります。）
- 衣類袋が破損している（破れ、ファスナーの故障、オゾン漏れ防止キーや排気口フィルターのはずれ等）場合はただちに使用を中止する。（オゾン漏れの原因となります。）
- 排気口フィルターが破れた場合はただちに使用を中止する。（オゾン漏れの原因となります。）
- 衣類袋を閉めるときは、必ずファスナーを一番下までおろす。（オゾン漏れの原因となります。）

各部のなまえ



操作部のはたらき



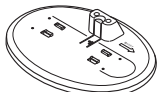
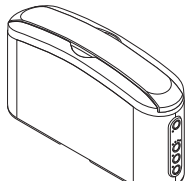
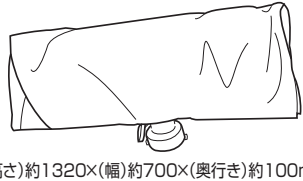
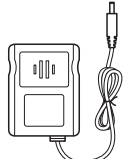
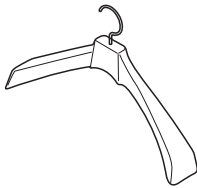
※衣類にニオイが逆汚染することを防ぐために、コース終了後、約 30 分間は送風の間欠運転を行います。(0.5 時間、2 時間、4 時間コース)

組み立てかた

組み立てる前に

部品名と部品数をご確認ください。また組み立て時に部品を紛失しないようにご注意ください。
床や壁を傷つけないように、組み立てやすい場所で行ってください。

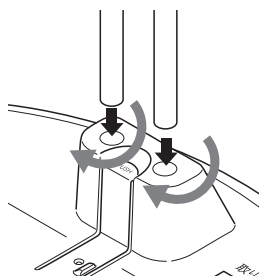
部品一覧

ハンガー台	本体	付属品
 ハンガー台ベース×1  支柱継手×1  衣類袋かけ×1  支柱①×2  支柱②×2  ネジ×2	 本体×1  (高さ)約1320×(幅)約700×(奥行き)約100mm 衣類袋×1	 電源アダプタ×1  ハンガー×1  香りケース×1  ブラシ×1 (本体内部に格納)

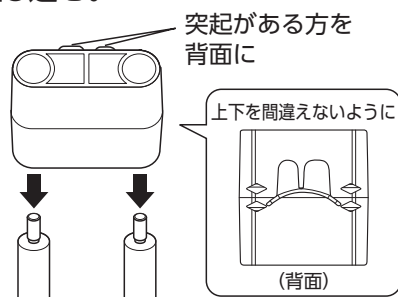
組み立てかた

1 ハンガー台を組み立てる

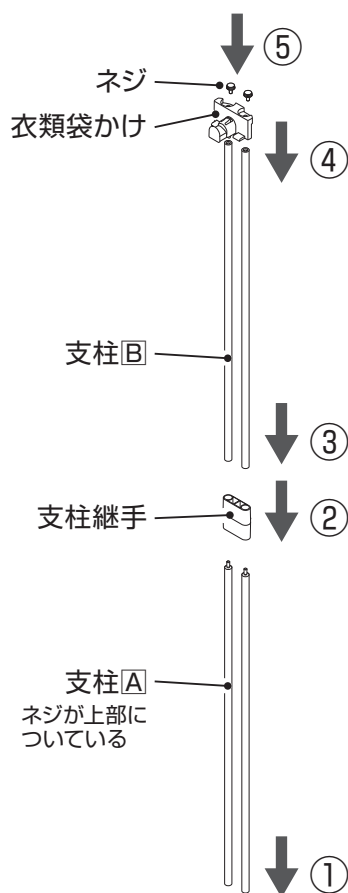
- ①支柱A2本をネジを上部にしてハンガー台ベースに止まるまで回し込む。



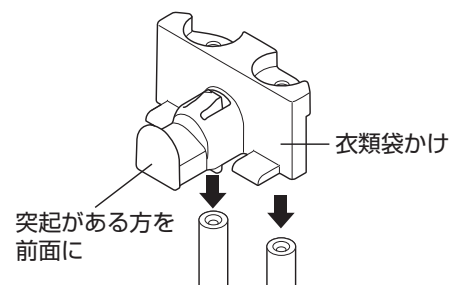
- ②支柱Aの上部に支柱継手を差し込む。



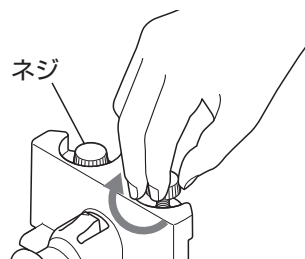
- ③支柱継手の上部に支柱B2本を止まるまで回し込む。



- ④支柱Bの上部に衣類袋かけを差し込む。



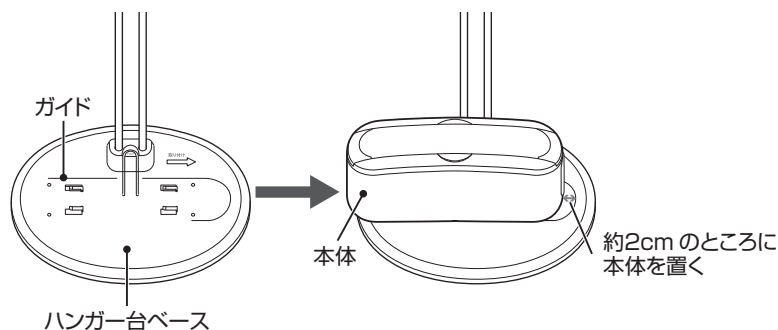
- ⑤衣類袋かけ上部のネジ2か所を止まる位置までしめて固定する。



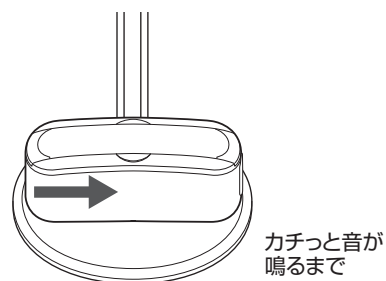
各部のなまえ・組み立てかた

2 本体を取り付ける

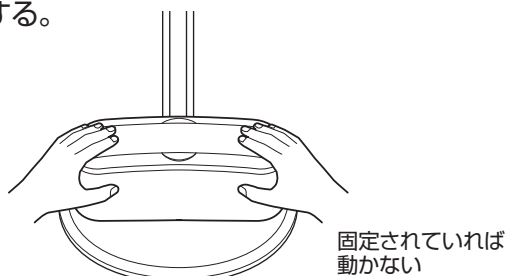
- ①ハンガー台ベースのガイドに沿って本体を置く。



- ②ガイドに沿って本体をスライドさせる。



- ③本体がハンガー台ベースに固定されているか確認する。



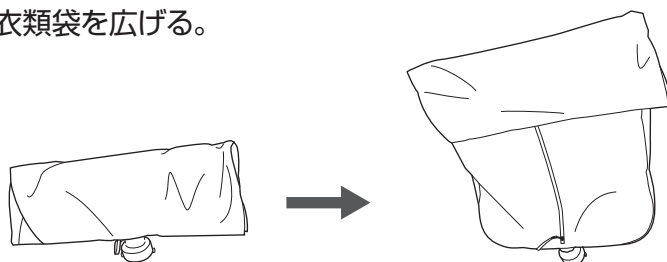
組み立てかた

3 衣類袋を取り付ける

①本体カバーを取りはずす。(本体カバーは手順④で使します。)

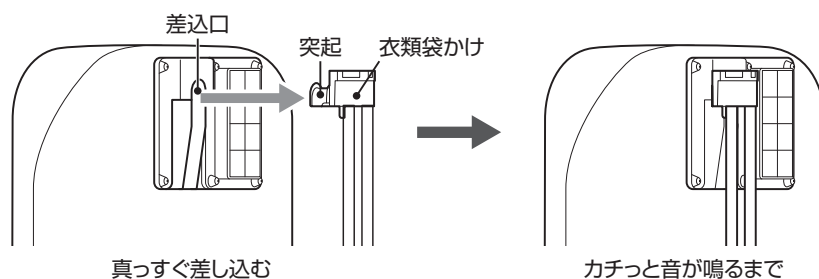


②衣類袋を広げる。



③衣類袋を取り付ける。

衣類袋の差込口を①で組み立てたハンガー台の衣類袋かけの突起に差し込む。

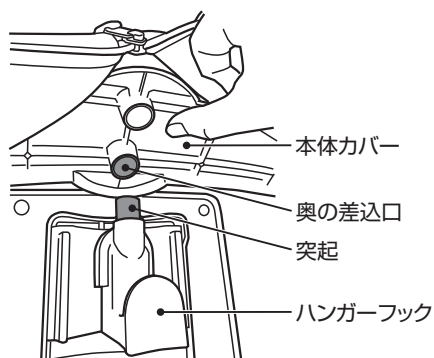
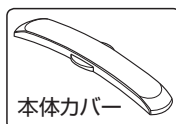


お願い

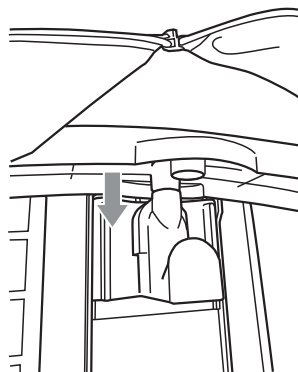
衣類袋は確実に差し込んでください。
(衣類袋の落下の原因となります。)

4 本体カバーを取り付ける

①衣類袋の上部をあける。
(ハンガーフックが見えるように)



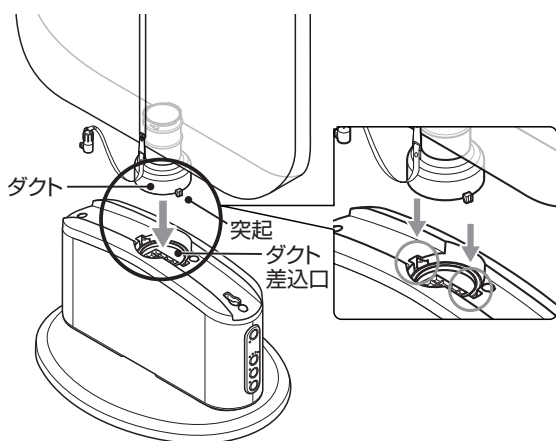
②本体カバーの裏面の奥の差込口を
ハンガーフックの突起に差し込む。



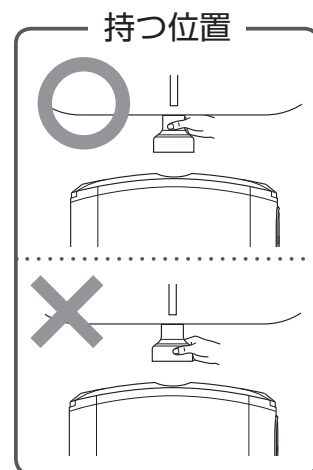
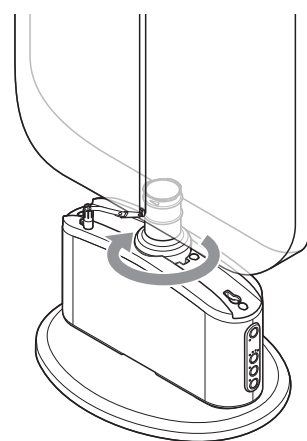
組み立てかた

5 衣類袋のダクトを本体に取り付ける

①ダクトの突起と本体のダクト差込口の両端のへこみが合うように真っすぐ差し込む。

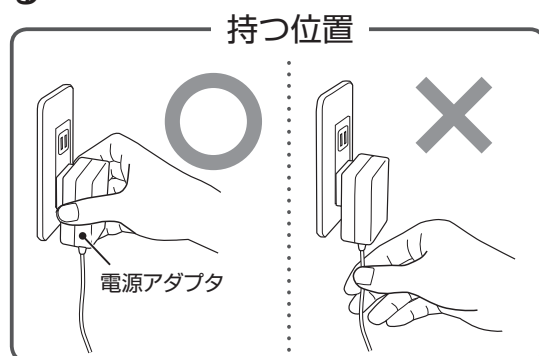
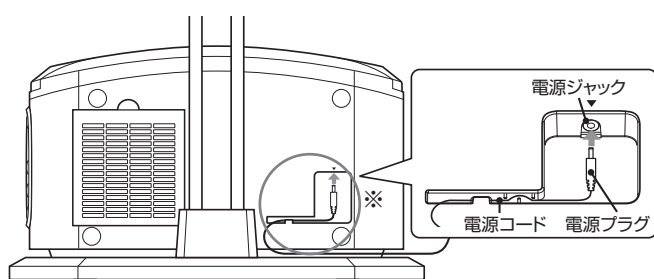


②差し込んだダクトを止まる位置まで回し込む。
※正しく取り付けられていない場合、運転を開始しません。



組み立てかた

6 電源アダプタをコンセントおよび本体に接続する



お願い

- 電源プラグは電源ジャックに確実に差し込んでください。
- 電源アダプタの電源コードは必ず溝に沿わせてください※。



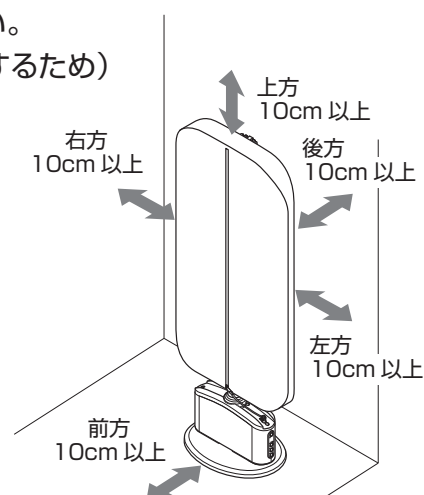
注意 コンセントに差すときは電源アダプタを持つ。
(ショート、感電、発火の原因となります。)

設置について

本体は右図のように周辺を開放して、壁面から離して設置してください。
(接触による製品の破損防止や、吸気口、排気口をふさがないようにするため)

お願い

- 吸気口(本体の背面)、排気口(衣類袋の背面)をふさがないでください。
- 本体の近くでは、フッ素樹脂、シリコンを配合した化粧品(ヘアケア商品、化粧品、制汗剤、静電気防止剤、防水スプレー、つや出し剤、ガラスクリーナー、化学ぞうきん、ワックスなど)は使わないでください。
(オゾン発生器にフッ素樹脂やシリコンなどの絶縁物が付着し、オゾンが発生しなくなることがあります。)



除菌・消臭モードの運転

オゾン(O₃)の力で「除菌」「消臭」を行います。



標準容量 ジャケット1枚
標準運転時間 8時間

消臭できるもの(例)

綿、麻、レーヨン、ウール、ポリエステル、キュプラ、絹、アクリル、ナイロン、化繊混紡、革製品

スーツ、学生服

ジャンパー、ダウンジャケット、ウインドブレーカー

ワンピース、ランジェリー類

コート(104cmまで)

SUS(ステンレス製品)、PP樹脂(ポリプロピレン)製品、ABS樹脂(アクリロニトリル-ブタジエン-スチレン)製品

- 衣類に付いている金属製のボタン、ファスナーは、取りはずさず使用できます。
- 糸くず、ペットの毛などが付着している場合は、ブラシなどで取り除いてください。

消臭できないもの(例)

天然ゴム、ビニール製品

酸化により劣化する場合があります。

金属製品

種類によってはさびてしまう金属があります。

和服、和装小物、毛皮(変色、シワの原因)

湿った革製品、湿った絹製品(縮み、シワの原因)

油のついた衣類(引火や自然発火の恐れ)
食用油、動物系油、機械油、ドライクリーニング油、美容オイル(ボディオイル、エステ系オイル)、ベンジンやシンナー等の有機溶剤、灯油、ガソリン、樹脂(セルロース系)など

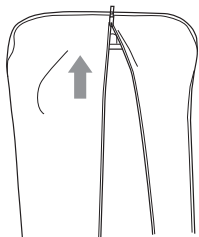
メッキ製品

ペット(犬や猫)などの生きものは入れないでください。

- ニオイの種類によっては、消臭できないものもあります。
- 衣類の折りたたんだ部分や重なった部分は、オゾンに触れにくいため、除菌・消臭性能が十分に発揮できないことがあります。
- 運転時の温湿度によっては、除菌・消臭性能が十分に発揮できないことがあります。

運転前の準備

①ファスナーを上へあげる。

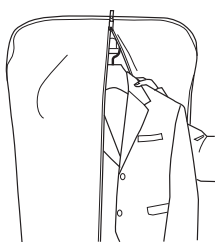


お願い

ファスナーを上下させるときは、紐、オゾン漏れ防止キーを持たないでください。

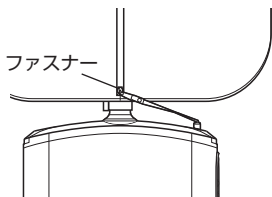
②衣類をかけたハンガーを、ハンガーフックにかける。

- ※ハンガーフックには重さ 2kg までの衣類がかけられます。
- ※片方から衣類を入れるとスムーズです。



③ファスナーを下へさげる。

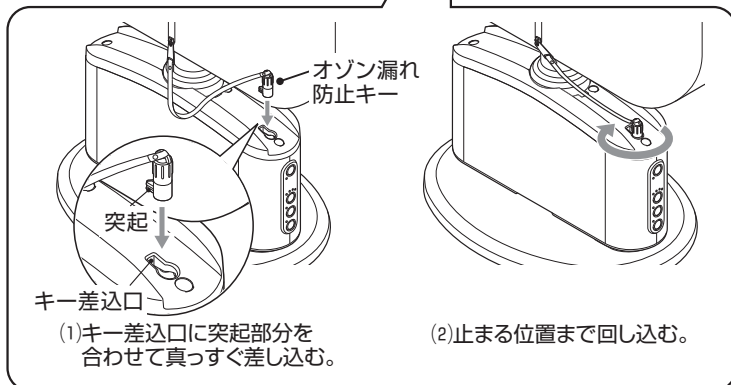
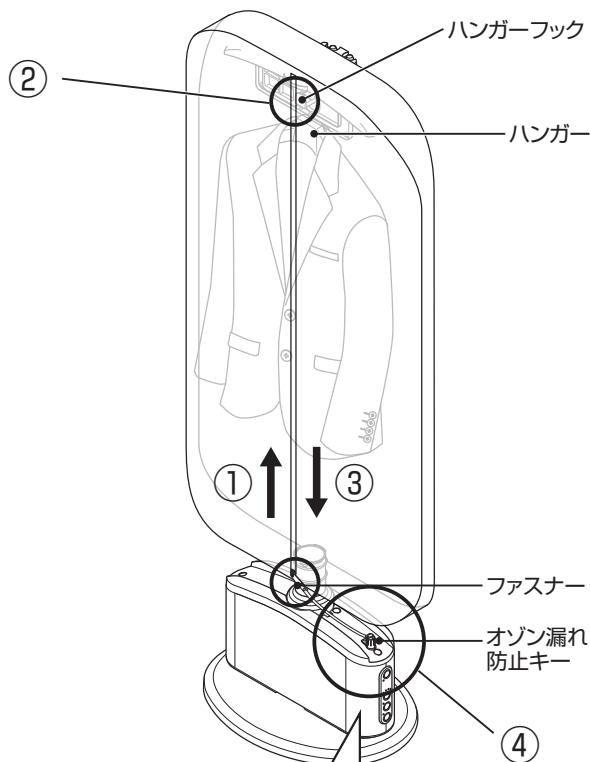
⚠ 注意 必ず一番下までさげる。(オゾン漏れの原因となります。)



※運転前に香りケースがダクトに取り付いていないか確認してください。取り付いた状態では除菌・消臭性能が十分に発揮できません。

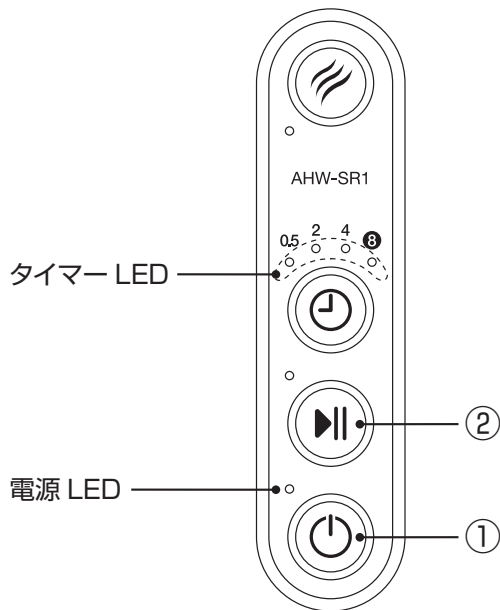
④ファスナーの先についているオゾン漏れ防止キーを本体のキー差込口に差し込み、止まる位置まで回し込む。

※正しく取り付けられていない場合、運転を開始しません。



除菌・消臭モードの運転

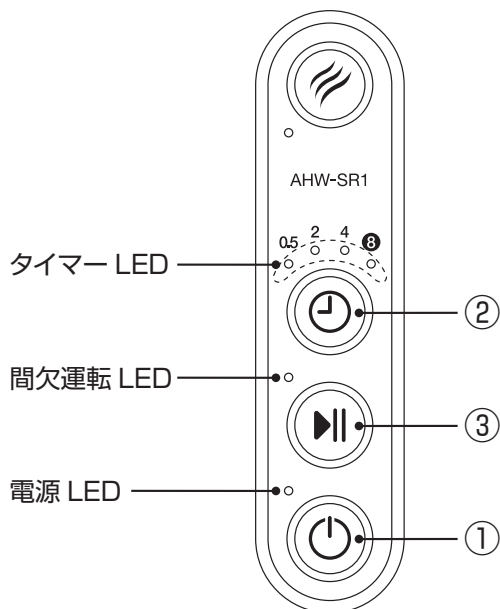
除菌・消臭モード



- ①電源ボタン (⏻) を押す※¹。
(電源 LED とタイマー LED が点灯します。)
(電源ボタンを押した後は、タイマー LED は 8 が点灯します。)
- ②スタートボタン (▶) を押す※²。
(運転中は設定したタイマー LED が点滅します。)
- ③運転終了後、ピーと音が鳴り、自動で停止する。

※¹ 電源ボタン (⏻) を押した後、何も操作しないと約10分後に電源が切れます。
※² 運転開始約30秒以内に一時停止ボタン (⏸) / 電源ボタン (⏻) を押すと、すぐに一時停止/電源が切れます。運転開始後約30秒以上経過してから一時停止ボタン (⏸) / 電源ボタン (⏻) を押すと、ファンが約30秒動作してから一時停止/電源が切れます。

消臭モード



- ①電源ボタン (⏻) を押す※¹。
(電源 LED とタイマー LED が点灯します。)
- ②タイマーボタン (⌚) を押し、
時間 (0.5 時間、2 時間、4 時間、8 時間) を選ぶ。
(タイマーボタンを押すごとに LED が 8 → 0.5 → 2 → 4 に変わります。)
- ③スタートボタン (▶) を押す※²。
(運転中は設定したタイマー LED が点滅します。)
- ④運転終了後、ピーと音が鳴り、自動で停止する※³。

消臭はニオイの強さに合わせてお好みでタイマーを設定してください。
※衣類にニオイが逆汚染することを防ぐために、コース終了後、約30分間は送風の
間欠運転を行います。(0.5時間、2時間、4時間コース)
(間欠運転中は間欠運転LEDが点滅します。)
※間欠運転中は、オゾン漏れ防止キーをはずし、いつでも衣類を取り出すことができ
ます。一度オゾン漏れ防止キーをはずすと間欠運転は終了し、電源が自動で切れます。
※¹ 電源ボタン (⏻) を押した後、何も操作しないと約10分後に電源が切れます。
※² 運転開始約30秒以内に一時停止ボタン (⏸) / 電源ボタン (⏻) を押すと、すぐに
一時停止/電源が切れます。運転開始後約30秒以上経過してから一時停止ボ
タン (⏸) / 電源ボタン (⏻) を押すと、ファンが約30秒動作してから一時停止/電
源が切れます。
※³ 間欠運転終了時は終了ブザー音は鳴りません。

除菌試験

試験依頼先: (一財)日本食品分析センター 試験方法: 寒天平板培養法 消臭方法: オゾン 試験結果: 99%以上の除菌効果

消臭試験

試験方法: ニオイをつけた試験布を製品状態で8時間消臭を行い、消臭効果を6段階臭気強度法にて評価

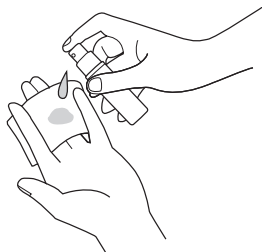
消臭方法: オゾン 試験結果: タバコ臭 初期: 4.38 オゾン処理後: 1.0 / 加齢臭(ノネナール) 初期: 4.13 オゾン処理後: 1.75 (※当社調べ)

フレグランスモードの運転

衣類にお好きな香りをつけることができます。

運転前の準備

- ①香水を適量約 0.15ml コットンにつける。(3プッシュが目安)

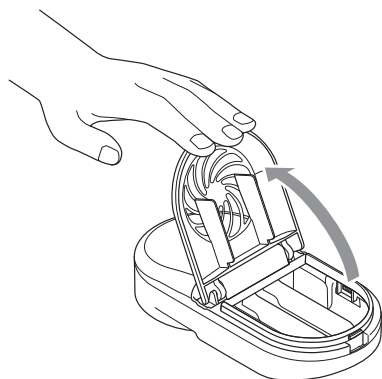


コットンは市販品をご使用ください。

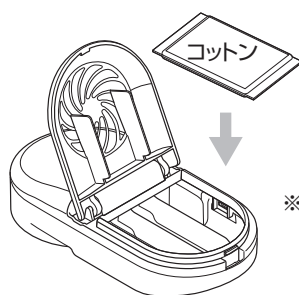
※サイズは66×50mmを目安にしてください。大きい場合はたたんで入れてください。

お願い 香水以外のもの（アロマオイルなど）をコットンにつけないでください。

- ②香りケースを上へあげる。

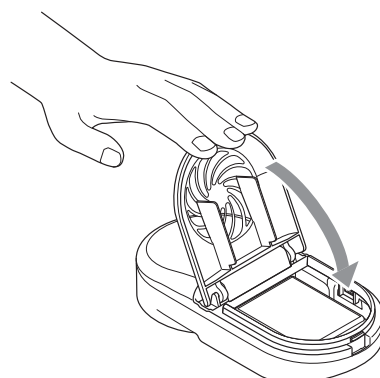


- ③コットンを設置する。

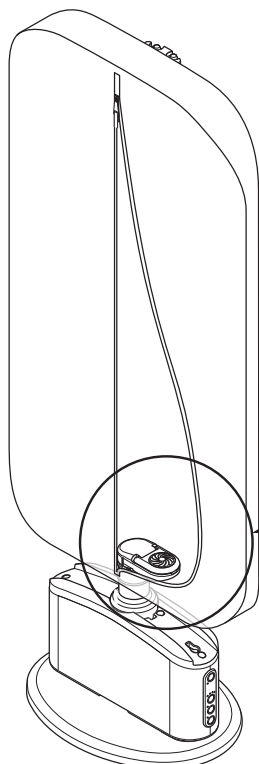


※ケースからコットンがはみださないよう設置してください。

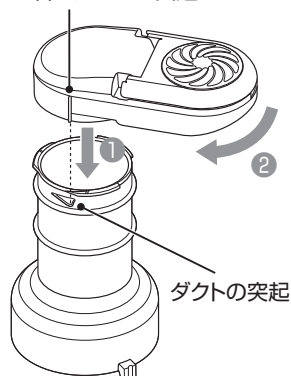
- ④香りケースをしめる。



- ⑤香りケースをダクトに取り付ける。



香りケースの突起

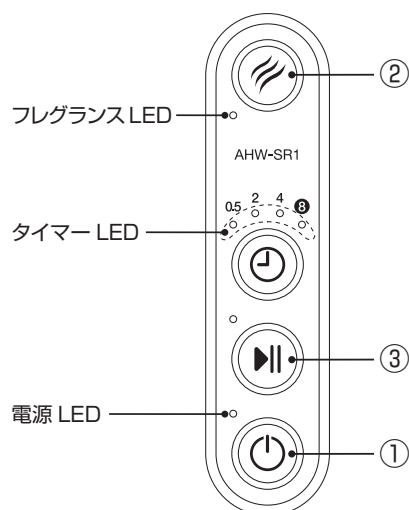


香りケースの突起の先端が、ダクト側の突起に重なるように入れ、止まる位置まで手前に回す。

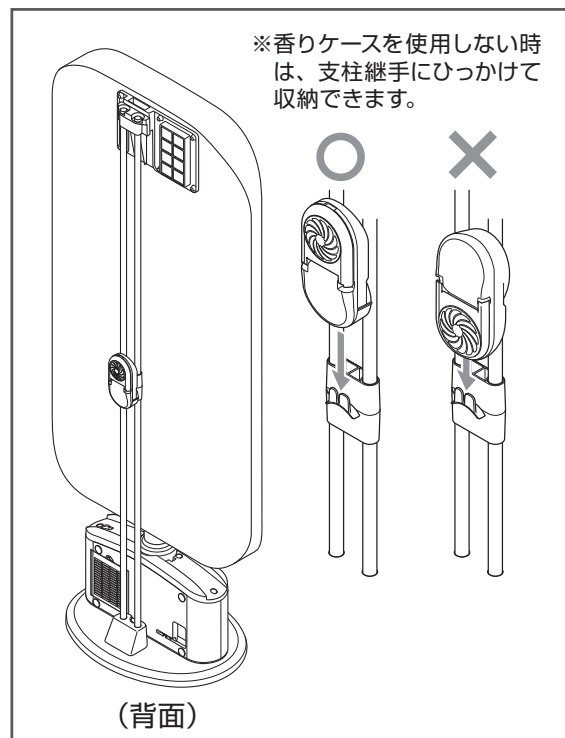
- ⑥ファスナーを上へあげる。(▶ P.8)
⑦衣類をかけたハンガーをハンガーフックにかける。(▶ P.8)
⑧ファスナーを下へさげる。(▶ P.8)
⑨ファスナーの先についているオゾン漏れ防止キーを本体のキー差込口に差し込み、止まる位置まで回し込む。(▶ P.8)

フレグランスモードの運転

フレグランスモード



- ①電源ボタン (⏻) を押す※¹。
(電源 LED とタイマー LED が点灯します。)
- ②フレグランスボタン (🔥) を押す。
(運転時間は約 10 分間) (フレグランス LED が点灯します。)
- ③スタートボタン (▶) を押す。
(運転中はフレグランス LED が点滅します。)
- ④運転終了後、ピーと音が鳴り、自動で停止する。



※¹ 電源ボタン (⏻) を押した後、何も操作しないと約 10 分後に電源が切れます。

お手入れのしかた

⚠ 警告 お手入れの前に必ず電源アダプタをコンセントから抜く。(感電、けがの原因となります。)

本体・ハンガー台・衣類袋のお手入れ

柔らかい布で拭いてください。

■汚れがひどいときは

ぬるま湯もしくは水で薄めた中性洗剤を含ませ、固くしぼってから、汚れを拭きとる。

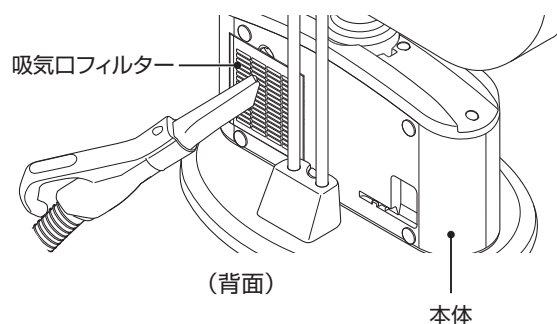
お願い

- ベンジン、シンナー等の有機溶剤、みがき粉などを使わないでください。(変形、変色の原因となります。)
- 衣類袋は丸洗いをしないでください。

吸気口フィルターのお手入れ ※1 か月ごとを目安に掃除してください。

吸気口フィルターの表面を破らないよう、掃除機の吸引力を弱くして清掃する。

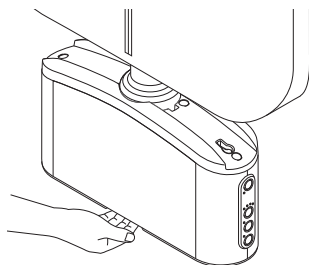
※掃除機の「弱」で掃除してください。強い吸引力で掃除を行うと吸気口フィルターが破れることがあります。



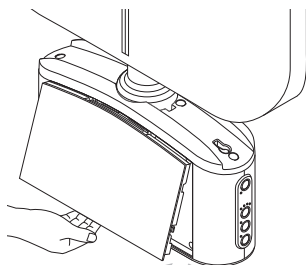
お手入れのしかた

【オゾン発生器のお手入れ（本体表面）】※3か月ごとを目安に掃除してください。

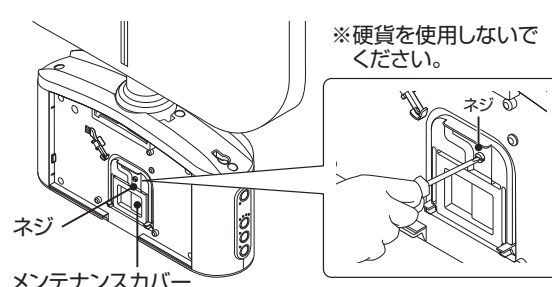
①本体底部に手を入れる。



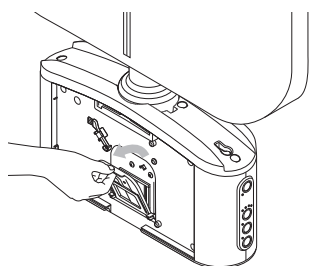
②手前に引き、カバーをはずす。



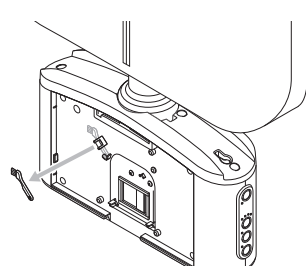
③メンテナンスカバーのネジをマイナスドライバーではずす。



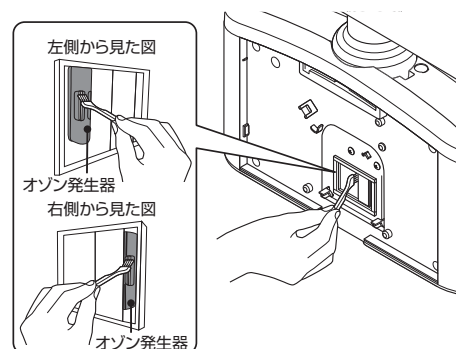
④メンテナンスカバーを手前に引いてはずす。



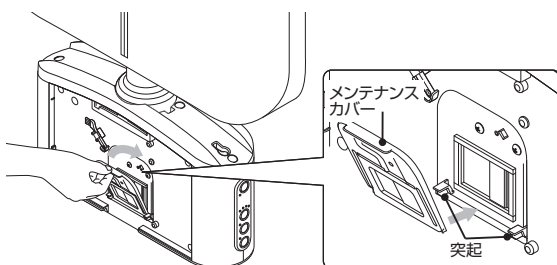
⑤ブラシを取りはずす。



⑥窓からブラシを差し込み、左右からオゾン発生器のホコリを取り除く。



⑦両サイドの突起にメンテナンスカバーを差し込み、はめる。



お願い

オゾン発生器のガラス管を破損させないように、やさしく取り除いてください。

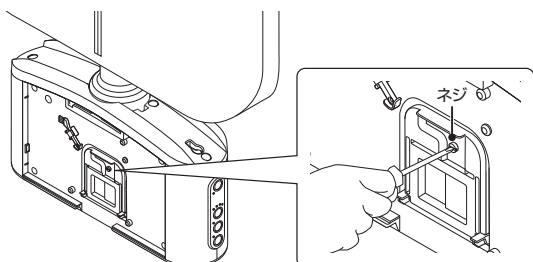
⚠ 注意

オゾン発生器のガラス管が破損した場合は、ただちに使用を中止する。（故障やけがの原因となります。）

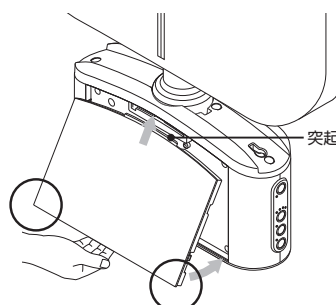
お願い

メンテナンスカバーは確実にはめてください。（メンテナンスカバーが開いていると、オゾン漏れのおそれがあるため、作動しません。）

⑧ネジをしめる。



⑨本体上部のくぼみにカバーの突起を入れて、両端2か所を押し、はめ込む。



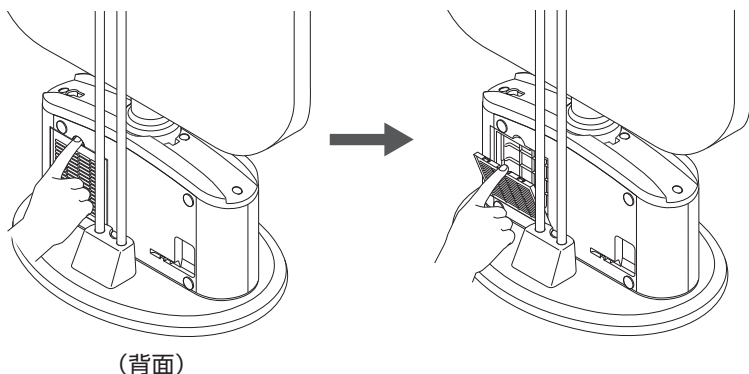
お願い ネジのしめすぎにご注意ください。

フィルターが目詰まりし、エラー表示が現れたら

吸気口フィルター

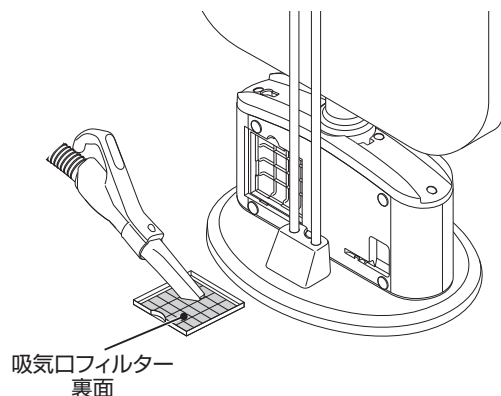
- ①吸気口フィルターの上のくぼみに指をかけ、手前に引く。

※吸気口フィルターが開けにくい場合は工具（マイナスドライバー等）を使用してください。



- ②吸気口フィルターの表面、裏面を掃除機の吸引力を弱くして清掃する。

※掃除機の「弱」で掃除してください。強い吸引力で掃除を行うと吸気口フィルターが破れることがあります。

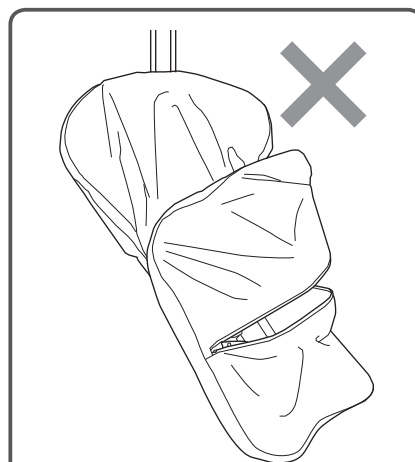
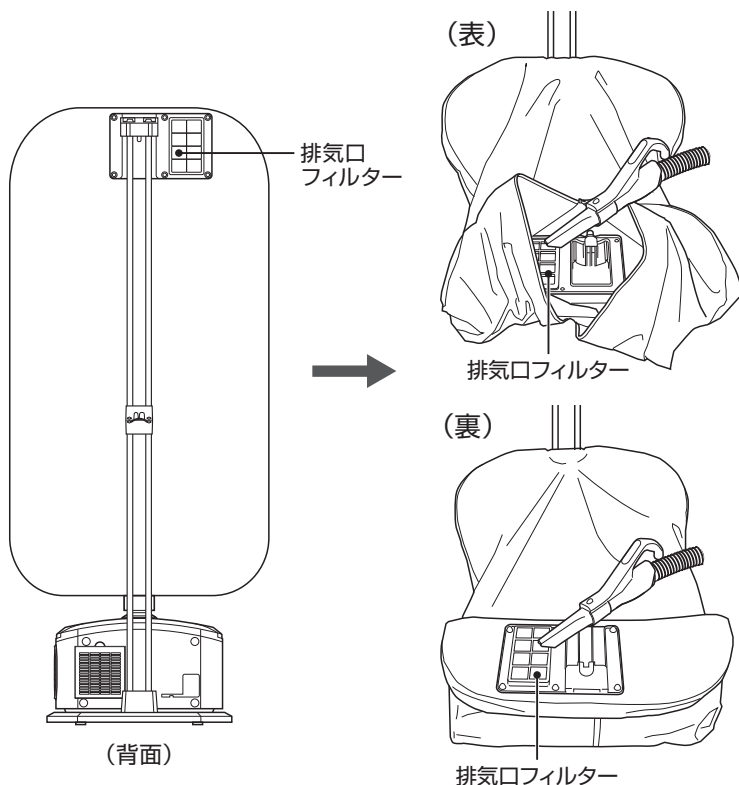


※清掃が終わった後は吸気口フィルターを元の位置に取り付けてください。

排気口フィルター

衣類袋を衣類袋かけから取りはずし（▶ P.14）、折りたたむ。表・裏のホコリ、ゴミ等を掃除機で清掃する。

※掃除機の「弱」で清掃してください。強い吸引力で掃除を行うと排気口フィルターの表面が破れることがあります。



ナナメにたたむとハンガー台が倒れるおそれがあります。取り扱いには十分注意してください。

お願い

排気口は水を使用して清掃しないでください。排気口を鋭利な物で傷をつけたり、強い衝撃を与えないでください。

⚠ 注意

排気口フィルターが破れた場合はただちに使用を中止する。（オゾン漏れの原因となります。）

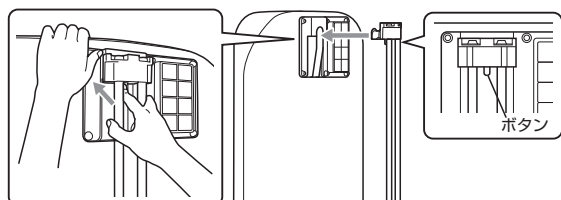
お手入れのしかた・フィルターが目詰まりし、エラー表示が現れたら

収納の際は

支柱(▶P.5)、本体カバー(▶P.6)、ダクト(▶P.7)、香りケース(▶P.10)のはずしかたは、組み立てかたを参照してください。

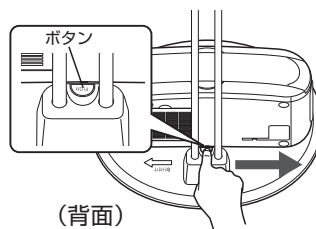
衣類袋の取りはずしかた

衣類袋かけ背面のボタンを押しながら、衣類袋ははずす。



本体の取りはずしかた

ハンガー台ベース背面のボタンを下に押しながら、本体をスライドさせます。



エラー表示

製品が異常を検知すると、ブザー音と、タイマー LED の点滅により、エラー表示を行います。

ブザー音	LED 点滅箇所	調べるところ／処置
ピピ・ピピ・ピピ	0.5 2 4 8 ● ○ ○ ●	メンテナンスカバーが開いていませんか。 →メンテナンスカバーを取り付け、電源を切り、再度電源を入れてスタートしてください。(▶P.12)
ピピ・ピピ・ピピ	0.5 2 4 8 ○ ○ ● ●	オゾン漏れ防止キーが本体に取り付いていますか。 →オゾン漏れ防止キーを本体に差し込み、回し込んでスタートしてください。(▶P.8)
ピピ・ピピ・ピピ	0.5 2 4 8 ○ ● ● ○	ダクトが取り付けられていますか。 →ダクトを本体に差し込み、回し込んでスタートしてください。(▶P.7)
ピピピピピピ・・・	0.5 2 4 8 ○ ○ ○ ● 8→4→2→0.5の順に点滅	吸気口フィルター、排気口フィルターにホコリがつまっていますか。 →運転終了後掃除機を使用し、吸気口フィルター、排気口フィルターのホコリを取り除いてください。(▶P.11、P.13) 香りケースが取り付けいていませんか。 →除菌・消臭運転時は、香りケースを取りはずしてください。 ダクトが衣類等でふさがれていませんか。 →ダクトをふさいでいる衣類等を取り出してください。
ピピピピピピ・・・	0.5 2 4 8 ● ○ ○ ●	ファンが故障しています。 →電源アダプタをコンセントから抜き、お買い上げの販売店に連絡し、点検・修理を依頼してください。
ピピピピピピ・・・	0.5 2 4 8 ● ● ● ● 全 LED が点滅	オゾン発生器が故障しています。 →電源アダプタをコンセントから抜き、お買い上げの販売店に連絡し、点検・修理を依頼してください。

このようなときは

正常に動作しない場合	外部からの騒音や妨害ノイズの影響を受けて、正常に動かない場合があります。初期化を行ってください。購入時の設定に戻ります。 1.電源ボタン◎を押し、電源を入れる。 2.タイマーボタン◎を約6秒間押し続ける。→「ピー」と鳴り、初期化完了。 3.電源ボタン◎を押し、電源を切る。
終了ブザー音を消したい／ 終了ブザー音を鳴るようにしたい	1.電源ボタン◎を押し、電源を入れる。 2.フレグランスボタン◎とスタート／一時停止ボタンⓂを同時に約6秒間押し続ける。→「ピー」と鳴り、設定完了。(設定を解除するときは「ピピッ」と鳴ります。) 3.電源ボタン◎を押し、電源を切る。
間欠運転をやめたい／ 間欠運転を再開したい	1.電源ボタン◎を押し、電源を入れる。 2.フレグランスボタン◎とタイマーボタン◎を同時に約6秒間押し続ける。→「ピー」と鳴り、設定完了。(設定を解除するときは「ピピッ」と鳴ります。) 3.電源ボタン◎を押し、電源を切る。

故障かな？と思ったとき

ご使用中に異常が生じたときは、まず次の点をお調べください。

症状	原因
運転しない	- 電源アダプタがはずれていませんか。(▶ P.7) - 停電などで一時的に電源が切れていませんか。 - ブレーカーが切れていませんか。 - ダクトを差し込み、止まる位置まで回し込んでいますか。(▶ P.7) - オゾン漏れ防止キーを差し込み、止まる位置まで回し込んでいますか。(▶ P.8) - メンテナンスカバーがはずれていませんか。(▶ P.12)
ニオイがとれない	- 衣類を入れすぎではありませんか。 →標準容量はジャケット1枚です。 - タバコ臭等、ニオイの元が多すぎませんか。 →ニオイの種類、強さまたは、室内環境、温度、湿度、衣類繊維の種類等により、ニオイ除去効果は異なります。 - 吸気口フィルター、排気口フィルターにホコリがつまっていますか。(▶ P.11、P.13) - ダクトがふさがれたり、ダクトに物がつまったりしていませんか。 - 除菌・消臭運転時、香りケースがダクトに取り付いていませんか。
運転中、排気口からニオイがする	消臭成分として、微量のオゾンが発生しています。異常ではありません。
運転中、音がする	「シャー」という音はファンモーター、「ジージー」という音はオゾンが発生するときの音で、異常ではありません。
タイマー運転終了後も動作が止まらない	間欠運転のため、約30分動作しております。異常ではありません。(▶ P.9)

仕様

品番	AHW-SR1	消臭方法	オゾン
定格電圧・周波数	100V(50/60Hz)	外形	(高さ)1,670×(幅)700×(奥行)375mm
消費電力	16W	電源コードの長さ	1.8m
製品重量	8kg	運転時間	約10分(フレグランス)、約0.5時間、約2時間、約4時間、約8時間

保証とアフターサービス

保証書

この商品には保証書がついています。お買い上げの販売店で発行しますので、保証書の「販売店・お買い上げ日」などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みになって、大切に保管してください。

保証期間は**お買い上げ日より1年間**です。

補修用性能部品の保有期間

衣類エアウォッシャーの補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年です。

・補修用性能部品…その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理サービス

使用中に異常を感じたときは、「故障かな？と思ったとき」(▶ P.15)に従って調べてください。直らないときは、内部機構をさわらずに電源アダプタをコンセントから抜き、お買い上げの販売店にご相談ください。

●保証期間中は

保証書の規定に従って販売店が修理いたします。保証期間内であっても、お客さまの誤使用で故障した場合は、有料修理となります。

●保証期間がすぎているときは

修理により機能が維持できる場合、お客さまのご要望により有料修理となります。保証期間をすぎてもご要望により有料で修理させていただきます。修理料金は、以下の内容で構成されています。

技術料	診断、修理、調整、点検などの費用です。
部品代	修理により使用した部品および補助材料代です。
出張費	ご依頼により技術者を派遣する費用です。

まずは**お買い上げの販売店へ**ご相談ください。
販売店にご相談できない場合は、**16 ページの総合相談窓口**にお問い合わせください。

日本国内専用
Use only in Japan

お客さまご相談窓口

■まずはお買い上げの販売店へ…

家電商品の修理のご依頼やご相談は、お買い上げの販売店へお申し出ください。
 転居や贈答品でお困りの場合は、下記の相談窓口にお問い合わせください。

家電商品についての全般的なご相談		〈アクア 株式会社〉	
受付時間：（365日） 9：00～18：30			
総合相談窓口	固定電話		0120-880-292
	携帯電話・PHS		0570-040-292（有料）
	FAX		0570-013-790（有料）

家電商品の修理サービスについてのご相談		〈アクア 株式会社〉	
受付時間： 月曜日～金曜日 9：00～18：30 土曜・日曜・祝日 9：00～17：30			
修理相談窓口	固定電話		0120-778-292
	携帯電話・PHS		0570-030-292（有料）

お客さまご相談窓口におけるお客さまの個人情報のお取り扱いについて

お客さまご相談窓口でお受けした、お客さまのお名前、ご住所、お電話番号などの個人情報は適切に管理いたします。また、お客さまの同意がない限り、業務委託の場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行いません。なお、お客さまが当社にお電話でご相談、ご連絡いただいた場合には、お客さまのお申し出を正確に把握し、適切に対応するために、通話内容を録音させていただくことがあります。

<利用目的>

- お客さまご相談窓口でお受けした個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問い合わせおよび修理の対応のみを目的として用います。なお、この目的のためアクア株式会社および関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

<業務委託の場合>

- 上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を行わせると共に、適切な管理・監督をいたします。個人情報のお取り扱いについての詳細は、ホームページ <http://aqua-has.com/> をご覧ください。

愛情点検		長年ご使用の衣類エアウォッシャーの点検を！	
	こんな症状はありませんか	● 本体・電源アダプタ・電源コードが異常に熱い。 ● 衣類袋の膨らみかたがいつもより小さい、または膨らまない。 ● 異常なオゾン臭がする。 ● こげくさいニオイや運転中に異常な音、振動がする。 ● 本体にさわるとビリビリ電気を感じる。 ● その他の異常や故障がある。	ご使用中止 このような症状のときは、故障や事故の防止のため、電源を切り、コンセントから電源アダプタを抜き、必ず販売店に点検をご相談ください。

アクア 株式会社
 〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-1-1

品番	AHW-SR1		
お買い上げ日	年	月	日
お買い上げ店名	電話（ ） -		